

【ニュースリリース】

2022年5月24日

会社名 株式会社トーヨーホールディングス
代表者名 代表取締役 岡田 吉充

子会社が所有する太陽光発電事業の売却先募集に関するお知らせ

当社の子会社である株式会社トーヨーエネルギーファーム（福島県相馬市中村一丁目2番地の3、代表取締役 岡田 吉充／以下、「TEF」といいます。）は、所有する太陽光発電事業の一部の売却（以下、「本売却」といいます。）を検討しております。また、本売却の譲渡先については、皆さまのご関心を伺った上で入札にて選考したいと考えておりますので、下記のとおりお知らせいたします。なお、売却スキーム、売却価格等、本売却の方法・条件等の詳細につきましては、現時点で決定した事実はございません。

1. 本売却の背景

当社グループでは、“多様な事業とそのシナジーで新しい価値を創造し、持続可能で豊かな社会の実現に貢献する”という企業理念のもと「Innovation & Sustainability」を合言葉に、建設事業、不動産事業、再生可能エネルギー事業及びアグリ事業を展開しております。

現在、再生可能エネルギー事業は、メガソーラー事業、メタン発酵ガス化発電事業、木質バイオマス発電事業、プラントエンジニアリング事業及び海外事業（建設事業、小水力発電事業）を展開しており、中でもメガソーラー事業は、長年当社グループの建設事業で培った、施工や資材調達のノウハウと設計・提案力を活かし、用地選定から設計、各機関への申請、契約、建設、さらには保守メンテナンスまでの全ての工程をワンストップで提供できることを強みとして事業を拡大してまいりましたが、昨今、グローバルな脱炭素社会への移行や国内における再生可能エネルギー関連の制度変更等の流れを受けて再生可能エネルギーへの注目がより一層高まる中、発電事業者や電力需要家の多くの皆さまにクリーンな電気を活用してもらおうべく、今般、当社グループの事業ポートフォリオの見直しの一環として、TEFが所有する太陽光発電事業の一部の売却を計画しており、フィナンシャルアドバイザー（以下、「FA」といいます。）を起用して、売却に向けて準備を進めております。

当社としては本売却について多くの方に興味をお持ちいただき、買手候補者として入札に参加いただきたいと考え、このような形でご案内させていただくことになりました。

なお、本売却以外の再生可能エネルギー事業については、引き続き更なる事業拡大に向けて取り組んで参ります。特に、再生可能エネルギー事業の中でも、屋根設置型太陽光発電事業は、お客さまが保有する工場や倉庫の屋根に太陽光発電システムを設置することで、お客さまのSDGsへの取組をサポートする事業として、メタン発酵ガス化発電事業は、地域の皆さまと協力して家畜ふん尿や食品残渣等の有機物を利用した発電を行うことで、エネルギーの地産地消を実現できる事業として、自立分散型のエネルギー社会の構築を推進してまいります。

2. 対象事業の概要

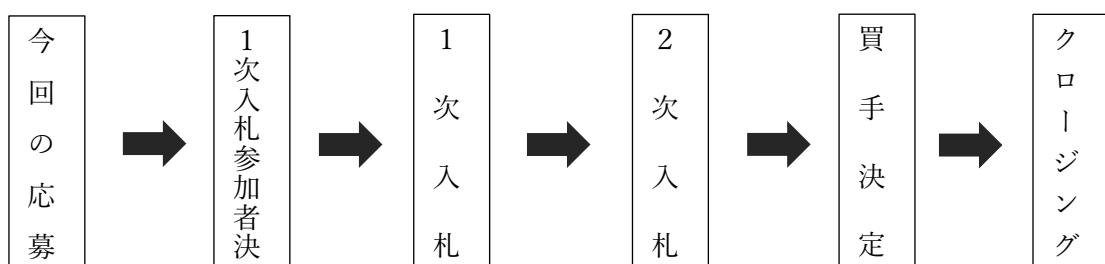
本売却の対象事業は下記の通りです。下記以外の詳細情報については、今後の入札プロセス（詳細後述）において適宜開示させていただきます。

- (1) 対象資産 国内の稼働済み太陽光発電所 20 サイト
- (2) 総発電量 約 39MW
- (3) FIT 全サイトでFIT認定取得済、平均残存期間は約 14 年

3. 入札プロセスの概要

- (1) 想定スケジュール

1次入札及び2次入札を経て、今秋頃のクロージングを予定しております。



- (2) 応募

前項の対象事業の買手候補者として、今後の入札プロセスへの参加を希望される方は、応募期限までにエントリーをお願いいたします。エントリー手続きは、下記の連絡先へ参加意向をご連絡いただくことで完了いたします。



エントリーいただいた方の中から 1 次入札へ参加いただく方には、2022 年 6 月 24 日までに当社もしくは FA よりご連絡させていただきます。

※1 次入札に際して、サイト毎の概要及びキャッシュフロー、第三者機関から取得した技術 DD レポート等を提供予定です。

(3) 応募期限

2022 年 6 月 10 日 23 時 59 分迄

(4) 連絡先

株式会社トーヨーエネルギーファーム 経営企画室 齊藤

Email : tef-taiyo@toyo-group.com

以上